



郵政産業ユニオン
PIWO
全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙・「みらい」
NO. 4293
22年10月21日(金)
Tel・Fax 095-828-1953
文責 支部書記長

実施することが前提ではないというが 「減区」には反対

おはようございます。先週開催された班長・課長会議では「減区」が議題の一つに上がりました。昨年10月から土曜日休配が始まって1年。月曜・火曜が物増で、水曜・木曜が物減。金曜は週によってバラつきがありますが、郵便の流れは定着しつつあります。

この状況で会社が減区を言うのはある意味予想されたことです。既に長崎北局では9月に減区の試行が実施されています。先週の会議の中でも局長からは「設定したからと言って必ず実施するわけではない。けれど病気などで突発欠務が出た場合や営業要員などを出さなければならぬ時に、廃休や勤務変更などが出てこないこともあるので減区での要員配置計画を作っておきたい」という趣

旨のことを言われたそうです。局長の言い分はわかります。支社などから他の局では実施している、なぜ長中だけ実施できないのか等と言われれば：しかし「減区」の実施には反対です。土曜日休配が始まる前、多くの局が要員不足で日常的に「減区」を実施してしました。ある局では、各班混合者が中勤で出勤して夜間帯まで対応の「ワンオペ」。通配区は減区で自分の担当区を配達後、皆で残る1区を配達し更に帰局後、小包応援に出ると言う話もありました。

一度「減区」を実施してしまうと要員確保がおろそかになる、休暇変更や廃休などの手間をかけるより、明日は要員が足りないから「減区」ね！と言う事態にならないと限りません。過重労働を助長しかねない「減区」には強く反対します。



先週15日に開催した第11回支部大会で高口執行委員(前支部長)が退任されました。3月末に退職された後も任期となる今回の大会まで多くの組合行事に参加していただきました。今大会では議長として有終の美を飾っていただきましたが、先月開催された郵政ユニオン女性部大会にも代議員として出席されました。感想をいただいているので紹介します。

高口さん、長い間本当にお疲れ様でした。今後ともユニオンを見守ってください。

長崎中央郵便局支部 2022年度 支部役員 よろしくお祈りします

役職	氏名	職場
支部長	山田武明	第3集配営業部
副支部長	原田芳博	第3集配営業部
書記長	向井 宏	第2集配営業部
執行委員	海江田弘子	第1集配営業部
〃	濱崎直樹	第3集配営業部
〃	前田節二	第3集配営業部
〃	日野高嗣	第3集配営業部
〃	佐田 剛	第3集配営業部
青年女性部長	黒田彩加	第1集配営業部
会計監査	山内みどり	窓口営業部
特別執行委員	中島義雄	書記局



先週15日に開催した第11回支部大会で高口執行委員(前支部長)が退任されました。3月末に退職された後も任期となる今回の大会まで多くの組合行事に参加していただきました。今大会では議長として有終の美を飾っていただきましたが、先月開催された郵政ユニオン女性部大会にも代議員として出席されました。感想をいただいているので紹介します。

高口さん、長い間本当にお疲れ様でした。今後ともユニオンを見守ってください。

女性部大会参加感想
9月24日、女性部大会が東京の本部事務所をメイン会場にリモート併用で開催され、全国から多くの仲間が参加しました。長崎中郵支部からは黒田青年女性部長と共に参加しました。大会では執行部からの議案提案に対して各地本から参加された代議員から活発な意見が出されました。今回私が参加したのは、

まだまだ働く女性の思いは届かない現状ですが、組合員の思いを届けられるように共に頑張ってくださいませ。これからも応援しています！



女性部の仲間に黒田さんを紹介することが目的でした。ここ3年あまり新型コロナウイルス感染症の影響で、東京や大阪などでの組合活動に参加することができませんでした。そのため、次の長崎中郵を担ってくれる(だろう)黒田さんを全国の仲間を紹介する機会がなく心配していました。

けれど黒田さんは、初めて会う本部役員の方々に緊張しながらも、しっかりコンタクトが取れていました。これで安心して引退できます(笑)。

また女性部長や代議員の話聞きながら、黒田さんが「女性部の活動に、こんなふうに変なたかいをやって下さっているんですね」と言って感心を示してくれ嬉しかったです。



仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。期間雇用社員と希望者全員が正社員化を。めげず、均等待遇。なぐさの差別。ユニオンは労基法裁判に勝利したぞ!